

深日地区福祉委員会通信

=第11号= 2024(令和6)年9月1日(月) 深日地区福祉委員会(連絡先:加門憲文 479-8464)

5月17日、岬町「まち歩き見守り声かけ訓練」を実施

【主催】岬町まち歩き見守り声かけ訓練実行委員会

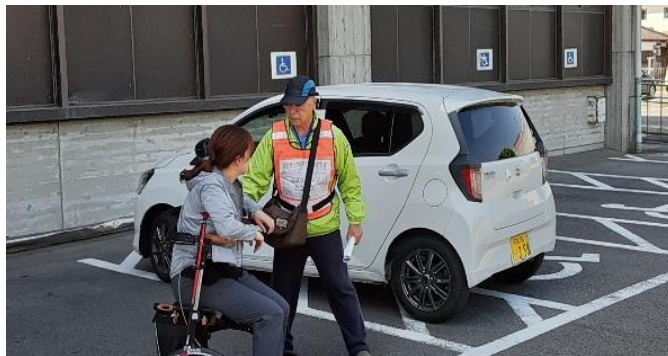


認知症高齢者や困っている人を見かけた時、どう対応したらいいだろうか。この日は、深日と多奈川のスポットで声かけ訓練が実施され、岬町の多くの人々が、様々な場面での対応の仕方を学んだ。主催は「岬町『まち歩き見守り声掛け訓練』実行委員会」(深日地区福祉委員会も参加)。

《訓練スポット》 岬町社協⇒岬町役場⇒JA 岬支店⇒さんぽるた

JA 岬支店前で、認知症役の方から「買い物をしたいのでお金を引き出したい」と言われ、カードの入った袋を手渡される。暗証番号の問題があり、一人で対応できないなと思い、直接 JA の窓口へ一緒に行く。そこで親切な説明を受け、困りごとは解決した。このように、一人で対応できないときは、ふさわしい人(この場合は JA 岬)に援助してもらうことも必要だなと思った。

また、この日の参加者の多くは、認知症の人に対する三つの心得「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」を納得、実感したのではないと思う。(中村 勲)



5月25日、令和6年度「深日地区福祉委員会総会」を開催

5月25日(土)、令和6年度「深日地区福祉委員会総会」が、深日会館を会場に行なわれました。冒頭、大野斉さんを議長に選出。前半では、令和5年度の事業報告・決算報告・監査報告が提案・審議され、可決。後半では、令和6年度事業計画案・予算案が提案・審議され、可決されました。新役員(監事)に中出雅三さんが選出されました。

「総会」終了後、地区別に集まり「交流会」を実施

今回から、総会後に参加者(福祉委員)による「交流会」が行なわれ、近隣の地区ごとに分かれて、日頃の活動の交流が行なわれました。「交流会」では、大いに話がはずみ、予定の時間を越えて盛り上がりしました。

(加門憲文)

福祉委員会事業 ア・ラ・カ・ル・ト

《合同いきいきサロン》



「マハロアイランダーズ」の皆さん



久しぶりの合同いきいきサロン
松井先生のフラダンスもあり
南国ムードたっぷりの深日
会館となりました。

令和6年3月29日(金)

《ふれあい喫茶》

三味線と尺八をバックに民謡を
唄っていただきました。「安木
節」の踊りには参加者の笑顔が
はじけました。

最後は、参加者も一緒に「炭坑
節」の踊りで✧ました。



「三謡の会」の皆さん

令和6年4月17日(水)

《「見守り隊キッズ Eye ぼらんていあ」任命式》



今年は、5年生4名の児童が
応募してくれました。

令和6年7月 5日(金)



笑いの絶えない 門前兵庫いきいきサロン



年3回、門前兵庫老人憩の家に於いて、いきいきサロンを開催
しています。「懐メロイントロクイズ」では、曲が流れると曲名や歌手の名前、歌詞などを思い出して
いただきます。また、開催日に合わせて作成した「今日は何の日？」というスライドで、昔のことを
回想してお喋りする時間など、音楽や文字、言葉を用いた脳の刺激で、認知症予防の一助となるよ
う毎回内容を工夫しています。

「口だけ達者よお」といった動作が達者に行えることは、脳も達者な証です。サロン以外にご自
宅で何度も取り組んで頂ける「脳トレ」のご紹介もしています。

98歳の方を筆頭に、みなさん全てのプログラムに熱心に取り組ん
でくださるので、笑いの絶えないアツという間の90分です。

サロン締めめのビンゴゲームが終わり、元気倍增されたみなさんの
笑顔に、私の亡き両親の面影を重ねながら感無量になることもあります。

5月に第60回の節目を迎えた「門前・兵庫いきいきサロン」次回は

秋に開催予定です。お元気な笑顔と「達者なお口」に会えるのが楽しみです。（梅田 都茂子）

